

2012年1月10日

KTP レーザーの安全使用に関するお知らせ

(販売名：KTP レーザー手術装置 DL 承認番号 20900BZY00407000)
 (販売名：KTP/YAG レーザ手術装置 承認番号 20300BZY01027000)

この度、(財)日本医療機能評価機構の医療事故情報収集等事業において、下記の熱傷事例が報告されました。

【報告事例】

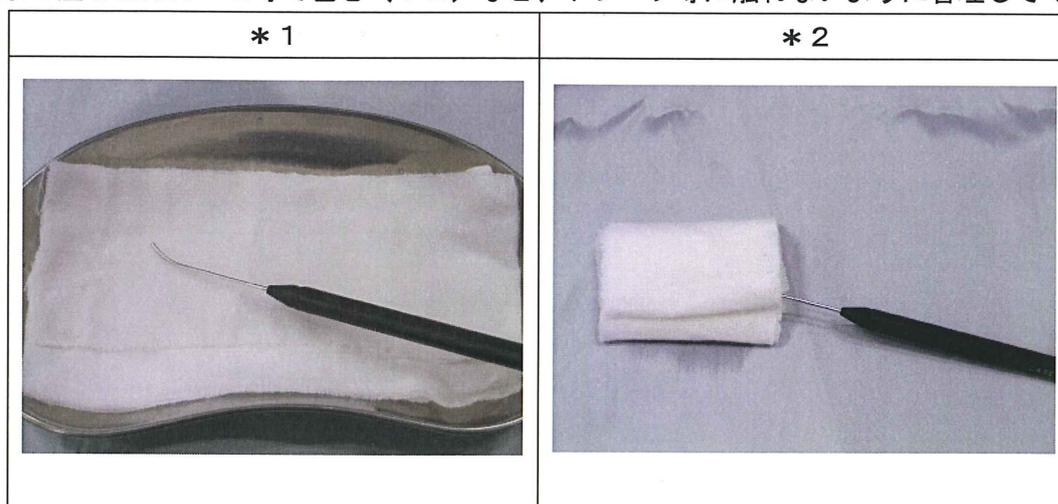
KTP レーザー照射後に、レーザーファイバー先端部を、患者腹部のドレープの上に置いていたところ、発火を認め、ドレープに引火し、患者が熱傷をおった。

(財)日本医療機能評価機構報告事例公開データから一部抜粋

URL: <http://www.med-safe.jp/mpreport/view/AC429412CB4A0DF83>

当該事例につきましては発火の原因は不明ですが、ファイバー先端部に異物が付着している場合には、レーザー照射後に、異物から発火し周囲の可燃物へ引火する可能性があります。再発防止の観点から、以下のとおり、照射後のファイバーの管理をお願いいたします。

- 照射後のファイバー先端部に異物が付着している場合は、過酸化水素を含んだガーゼなどで、異物を取り除いてください。
- 照射後は、ファイバー先端部を水で湿らせたガーゼを敷いた膿盆内に置く(*1)、水で湿らせたガーゼ等で包む(*2)など、ドレープ等に触れないように管理してください。



- 意図しない誤照射を避けるため、照射後はスタンバイモードへ切り替えてください。

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

HOYA 株式会社 ME 機器センター

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘 1-1-110 TEL 042-500-5848